

# 「隅田川 森羅万象 墨に夢」(すみゆめ)について

地域産業都市委員会  
令和3年9月21日

## 1 概要

すみだ北斎美術館の開館を機に平成28年にスタートした文化芸術プロジェクトである。森羅万象を追い求めた葛飾北斎にならい、墨で描いた小さな夢をみんなの手で色づけしていくように、あらゆる表現を行っている人たちが集い、つながりながら、この地を賑やかに彩っていくことをめざしている。

毎年「北斎」「隅田川」を主なテーマに、すみだの地域資源を活用する多彩な企画(主催企画・プロジェクト(公募)企画)を展開しているほか、地域で表現活動に関わる人たちをつなぎ、相互に学びあう場として「寄合」を開催し、ネットワーク形成を図っている。

## 2 実施状況

### (1) 企画実施件数・参加者数

	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
主催企画数	1件	1件	4件	6件	3件
プロジェクト企画 (公募企画)数	38件	17件	17件	15件	14件
参加人数	28,436人	62,876人	133,667人	115,249人	53,123人

令和2年度はオンライン配信を併用して企画を実施。YouTube視聴回数：143,611回

### (2) 事業費の推移

	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
区補助金	10,000千円	15,000千円	34,000千円	30,000千円	30,000千円
企業協賛金 (協賛企業)	10,000千円	5,000千円	5,000千円	3,000千円	4,000千円
公的補助・助成金 (公共団体)	-	-	-	6,962千円	6,910千円
	東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京、文化庁				

平成29年度から、区補助金の財源については、ふるさと納税による寄付金を特定財源として全額充当している。

公的補助・助成金額は実績額

### (3) 広告換算費

平成30年度：48,582千円  
令和元年度：27,749千円  
令和2年度：47,197千円

(内訳) テレビ、新聞、交通広告(駅ポスター、デジタルサイネージ)、ラジオ、WEBニュース等

## 3 事業の成果

### (1) すみゆめ実施による地域の文化芸術振興

- すみゆめは、すみだの地域に培われてきた文化資源や場の創造的活用にこだわり、関わる人々の主体的な参加を促して多様なコミュニティとの関わりを生み出してきた。毎年公募により実施しているプロジェクト企画は、区内の文化施設や公園、河川等にてこれまでに100件以上行われている。
- ネットワーク形成にも注力しており、すみゆめ参加団体や地域で活動する方々が集まる「寄合」を開催し、この中では、区内のさまざまな拠点を訪れ、活動紹介や意見交換等を行い、これまでに区内外の50以上の個人・団体が参加している。



北斎祭り(北斎通り)



アップデートアーキテツ(ユートリヤ)



寄合の様子



銭湯パカンス(区内銭湯)

- 主催企画では、地域の文化資源である相撲をテーマとした「どんどこ! 巨大紙相撲」や地域の文化芸術に関わる担い手が一堂に会してパフォーマンスを行う「すみゆめ踊行列」など、すみだの文化資源と連携したさまざまな企画を実施した。国内の著名なアーティストとも連携し、鈴木康広氏の「ファスナーの船」では、コンセプトムービーとしてYouTube配信( )を行ったところ、国内外から現在約13万7,500回(令和3年9月1日現在)を超える視聴回数となっている。なお、隅田川を航行する「ファスナーの船」は、今年度改訂さ



れた全国中学1年生の美術科の教科書(日本文教出版、墨田区採択教科書)にも掲載されており、区立豎川中学校では、今年6月に鈴木氏を講師に招き、写真を題材に「見立て」をテーマにした「特別授業」を開催し、学校教育との連携も行っている。

本映像の音楽は、アーティスト・蓮沼執太氏(東京2020パラリンピック開会式にて、パラ楽団を率い、パラリンピック旗入場曲「いきる」の制作を手がける)が制作した。

(参考)ファスナーの船 鈴木康広  
(すみゆめHPからYouTube動画へアクセス可)



ファスナーの船



どんどこ! 巨大紙相撲



すみゆめ踊行列



すみゆめ踊行列「遊覧シンポジウム」

## (2) すみゆめと連携した文化芸術事業の広がり

すみゆめの趣旨に賛同する「ネットワーク企画」を受け付けて広報連携を行っているほか、これまでに区内外のさまざまな団体との連携が実現している。

(主な取組)

- ・ 内閣官房「オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査」

### 試行プロジェクト

内閣官房から受託した民間事業者とすみゆめが連携して企画を実施

平成30年度: 隅田川ディスコ with ミラーボールカーほか

(受託者: 株式会社 KADOKAWA)

令和元年度: 北斎祭りプラス、ファスニングショーほか

(受託者: 凸版印刷株式会社)

- ・ Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13「隅田川怒涛」

隅田川をひとつの舞台に見立てた参加型の音楽とアートのフェスティバルで、東京都が実施する文化プログラム Tokyo Tokyo FESTIVAL の主要企画の一つ。

すみゆめネットワーク企画として連携。隅田公園でのサウンドインスタレーションや坂本龍一氏+高谷史郎氏によるインスタレーション等、区内を中心に実施

- ・ 「Meeting アラスミ! (=around すみだ川)」

東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科が隅田川界隈の地域において、「地域の文化芸術を推進するプラットフォーム」に着目して取り組むプロジェクト。

すみゆめネットワーク企画として連携(本区も台東区、足立区と共に参画)

- ・ すみだメタ観光祭(一般社団法人メタ観光推進機構)

文化庁「ウィズコロナに対応した文化資源の高付加価値化促進事業」に採択された「『隅田川 森羅万象 墨に夢』(すみゆめ)における地域の多様な文化資源・魅力を一元化して可視化する『メタ観光』開発事業」と今年度連携



隅田川ディスコ with ミラーボールカー



ファスニングショー(桜橋)



北斎祭りプラス(北斎通り)



隅田川怒涛「坂本龍一+高谷史郎 water state1」 撮影: 新津保建秀



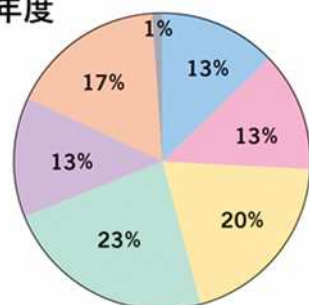
#### 4 参加者アンケートについて

主催企画・プロジェクト企画の参加者に対してアンケートを実施

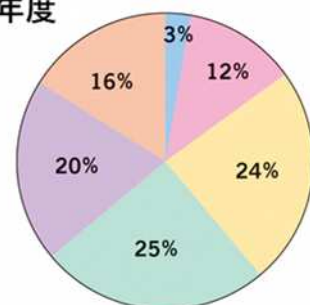
- ・ 平成30年度 回答数：734件
- ・ 令和2年度 回答数：394件

##### ①年齢

平成30年度



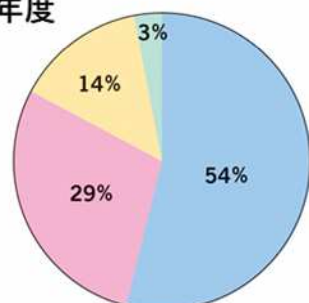
令和2年度



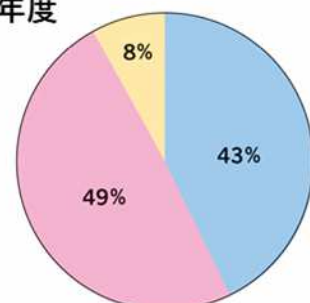
- 20歳未満
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代以上
- 無回答

##### ②参加者の区内在住・在勤者の割合

平成30年度



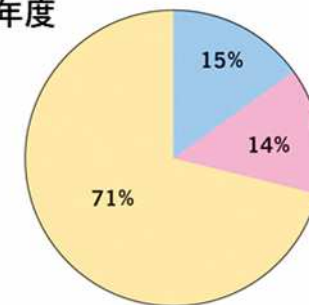
令和2年度



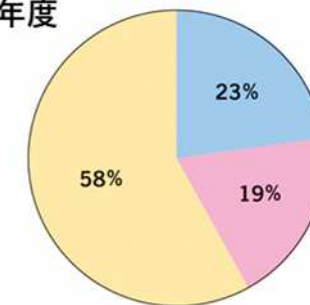
- 墨田区内
- 東京都内（墨田区以外）
- その他
- 無回答

##### ③「隅田川 森羅万象 墨に夢」の認知度

平成30年度



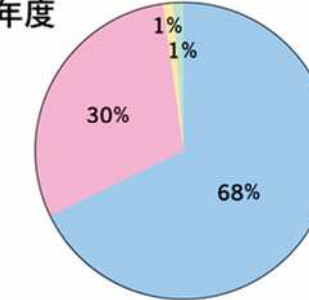
令和2年度



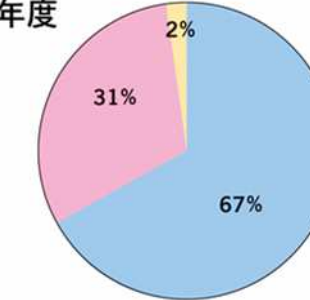
- 参加したことがある
- 知っていたが参加したことはなかった
- 今回はじめて知った

##### ④イベント参加者の満足度

平成30年度

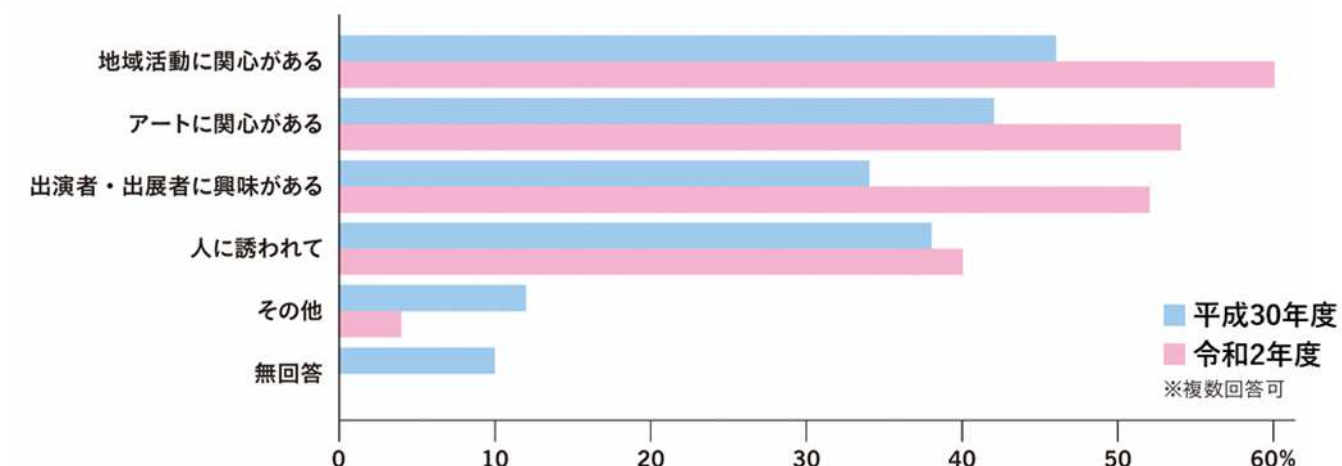


令和2年度



- 大変よかった
- よかった
- あまりよくなかった
- よくなかった

##### ⑤イベントに参加したきっかけ



#### 5 今後の方向性について

区内で表現活動を行う方を中心に、すみゆめ事業の認知度も高まっており、区民等参加者の高い満足度や区民の一定の参加もあることから、北斎や隅田川をテーマに、地域の文化資源を掘り起こすアートプロジェクトとして、令和4年度以降も継続して事業を実施することとする。

なお、本事業に係る経費については、北斎関連事業として、引き続きふるさと納税による寄付金を財源としていく。

本事業の将来的な展開としては、舞台芸術、音楽、まちなかアート等、さまざまなジャンルを一堂に集め、地域力を生かした総合的な芸術祭の検討を視野に入れ、事業の推進を図っていく。

(参考) 隅田川 森羅万象 墨に夢 (すみゆめ) 2016-2020 報告書

(すみゆめ HP からダウンロード可)

